

Financial Results for the First Half of 2024

2024年12月期第2四半期 決算説明資料

株式会社 船場 証券コード：6540

1 決算の状況（2024年12月期第2四半期）

2 通期業績見通し

3 トピックス

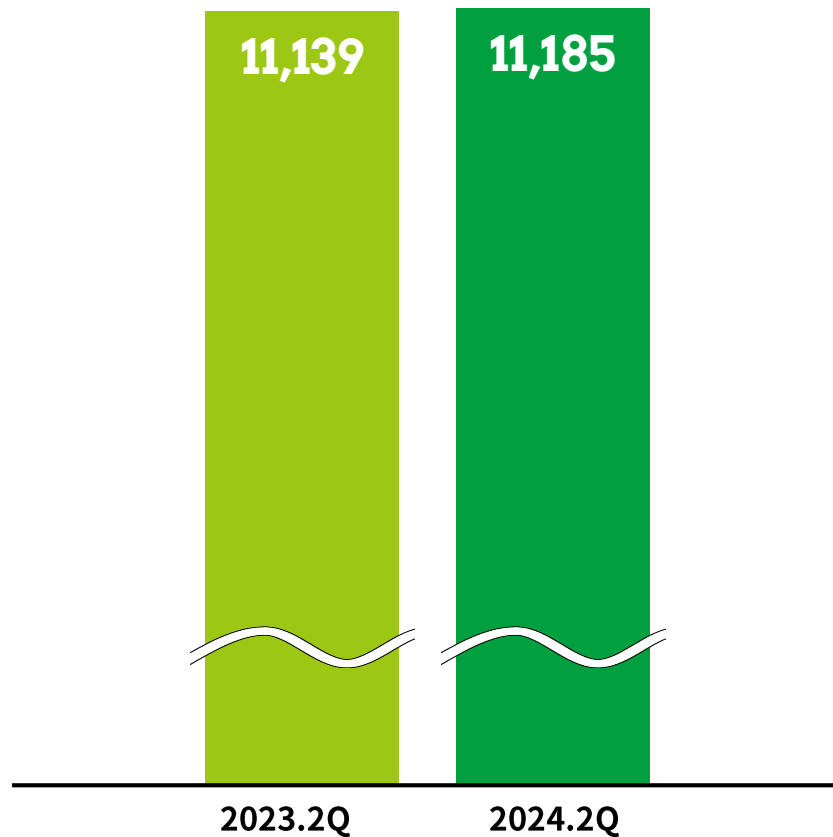
4 会社概要

1

決算の状況（2024年12月期第2四半期）

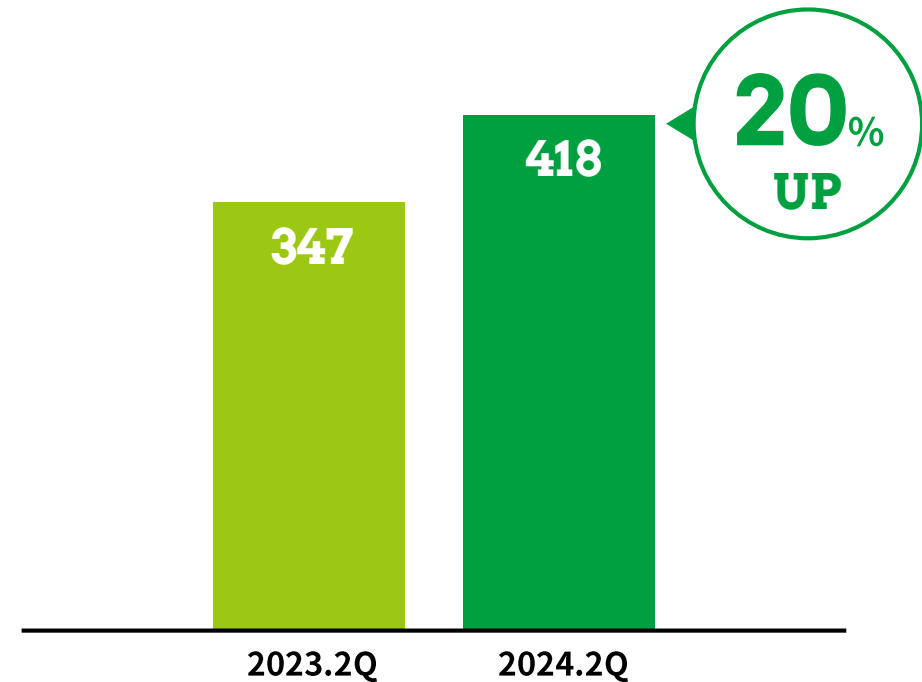
業績ハイライト

売上高[単位：百万円]



一部大型案件のスケジュール変更に伴う下期への期ずれ案件が発生したものの、前年同期程度の売上高。

営業利益[単位：百万円]



売上高は前年同期程度であったが、原価低減への継続した取り組みや、DXによる業務効率化の推進等により粗利率の改善及び収益性が向上し増益。

連結損益計算書

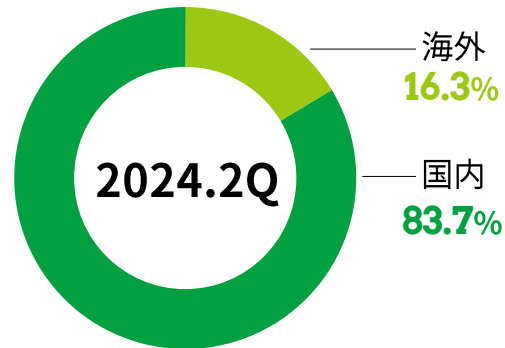
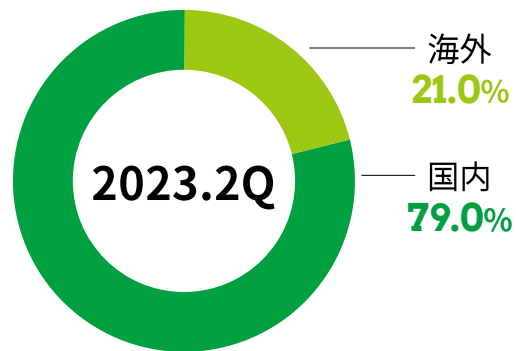
	2023.2Q		2024.2Q			ポイント
	金額[百万円]	構成比	金額[百万円]	構成比	前年同期比	
売上高	11,139	100.0%	11,185	100.0%	100.4%	専門店での売上高が減少したものの、注力分野のオフィスなどでの売上高が増加し横ばい
売上総利益	1,958	17.6%	2,127	19.0%	108.6%	工事原価の低減、DX推進などによる生産性向上により利益率が向上
販管費	1,611	14.5%	1,708	15.3%	106.1%	昇給や賞与積み増しなどの人件費増加、DX推進によるIT費用の増加
営業利益	347	3.1%	418	3.7%	120.7%	販管費が増加したものの売上総利益の増加に伴う増益
経常利益	452	4.1%	537	4.8%	118.9%	為替差益の計上、営業利益の増加に伴う増益
親会社株主に帰属する当期純利益	424	3.8%	406	3.6%	95.7%	前期は固定資産売却益の計上が発生したが本期は無いことと、法人税等が増加した結果、減益

連結売上高：国内・海外売上内訳

国内売上は伸長

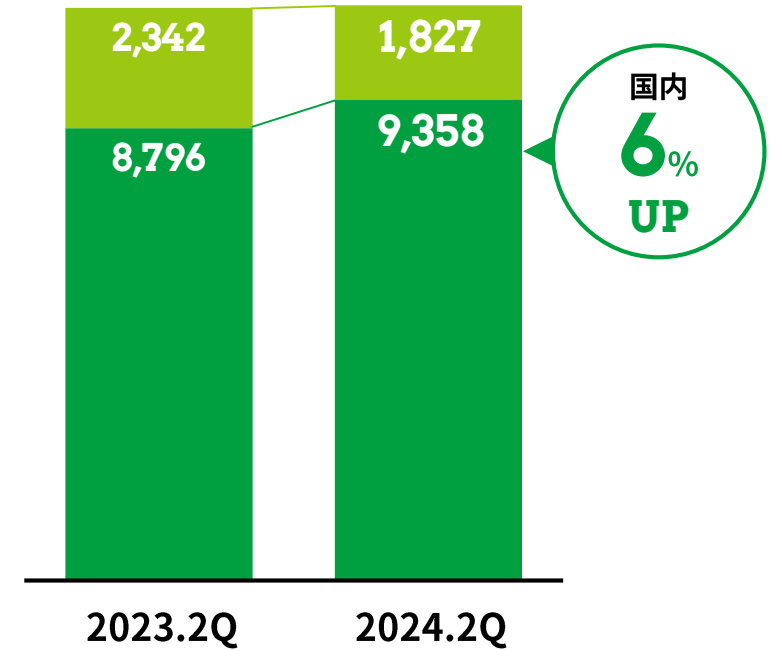
売上構成比

■：国内 ■：海外



売上額推移

[単位：百万円] ■：国内 ■：海外

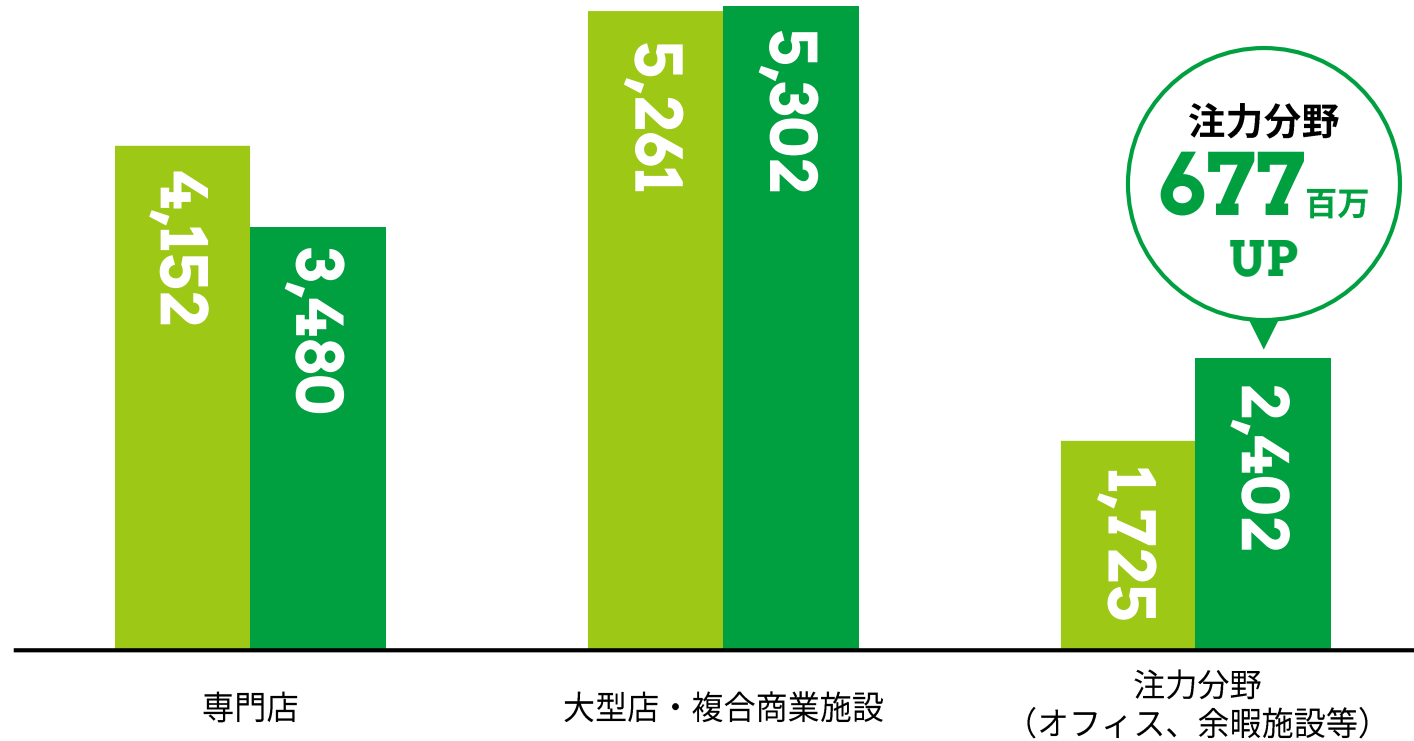


連結売上高：市場分野別売上内訳

注力分野は伸長

売上額推移

[単位：百万円] ■：2023.2Q ■：2024.2Q



連結貸借対照表

	2023.12末		2024.6末			ポイント
	金額[百万円]	構成比	金額[百万円]	構成比	前期末比	
流動資産	17,703	90.4%	17,026	89.7%	96.2%	現金及び預金が増加、前期末の売上債権の回収により6億76百万円減少
固定資産	1,871	9.6%	1,952	10.3%	104.3%	退職給付に係る資産の増加などにより81百万円増加
資産合計	19,574	100.0%	18,979	100.0%	97.0%	
流動負債	7,148	36.5%	6,428	33.9%	89.9%	契約負債の増加、仕入債務の減少により7億20百万円減少
固定負債	179	0.9%	229	1.2%	127.9%	リース債務の増加により50百万円増加
負債合計	7,328	37.4%	6,658	35.1%	90.9%	
純資産	12,246	62.6%	12,320	64.9%	100.6%	配当金の支払いがあったものの、新株の発行・親会社株主に帰属する当期純利益の計上、その他包括利益累計額の増加により74百万円増加
負債純資産合計	19,574	100.0%	18,979	100.0%	97.0%	

連結キャッシュ・フロー

	2023.2Q	2024.2Q		ポイント
	金額[百万円]	金額[百万円]	前年同期差額	
営業活動によるキャッシュ・フロー	241	2,045	1,804	税金等調整前当期純利益の計上、売上債権及び契約資産の減少などにより20億45百万円の収入
投資活動によるキャッシュ・フロー	95	47	△47	投資有価証券売却などにより47百万円の収入
財務活動によるキャッシュ・フロー	△339	△463	△124	配当金の支払などにより4億63百万円の支出
現金及び現金同等物 増減	115	1,773	1,657	
現金及び現金同等物 期首残高	9,561	8,786	△774	
現金及び現金同等物 当期末残高	9,676	10,560	883	前年同期末に比べ8億83百万円増加

受注残高：市場分野別

各分野ともに順調に増加

2024年第2四半期 受注残高

市場分野	金額[百万円]	前年同期比
専門店	2,278	290.9%
大型店・複合商業施設	4,076	118.0%
注力分野（オフィス、余暇施設等）	2,415	106.4%
計	8,770	134.8%

2024年第2四半期
受注残高は

8,770
百万円

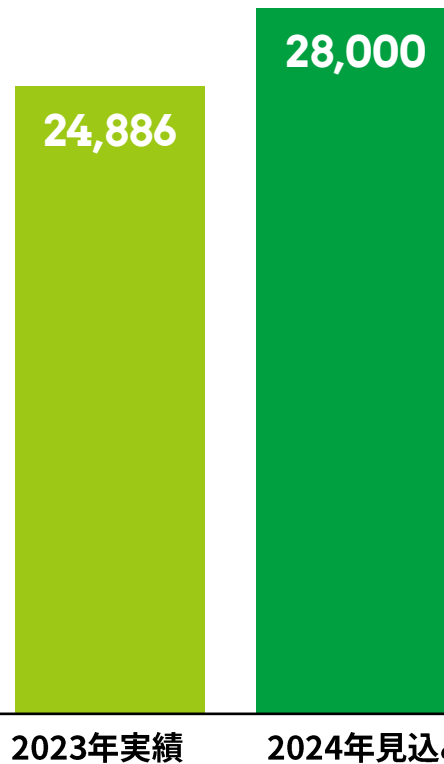
2

通期業績見通し

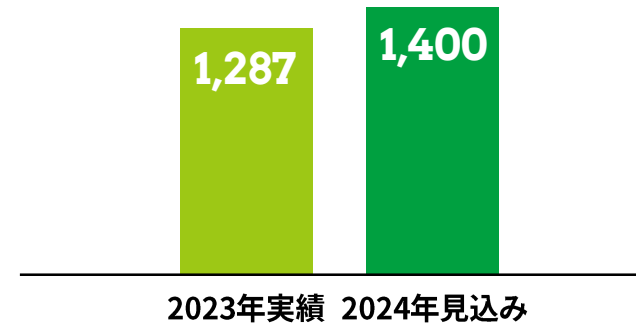
通期見通し

売上・各利益ともに増収増益を見込む

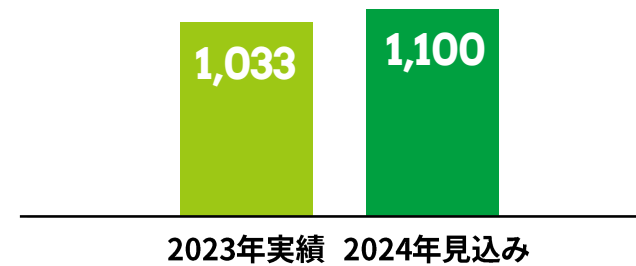
売上高[単位：百万円]



営業利益[単位：百万円]

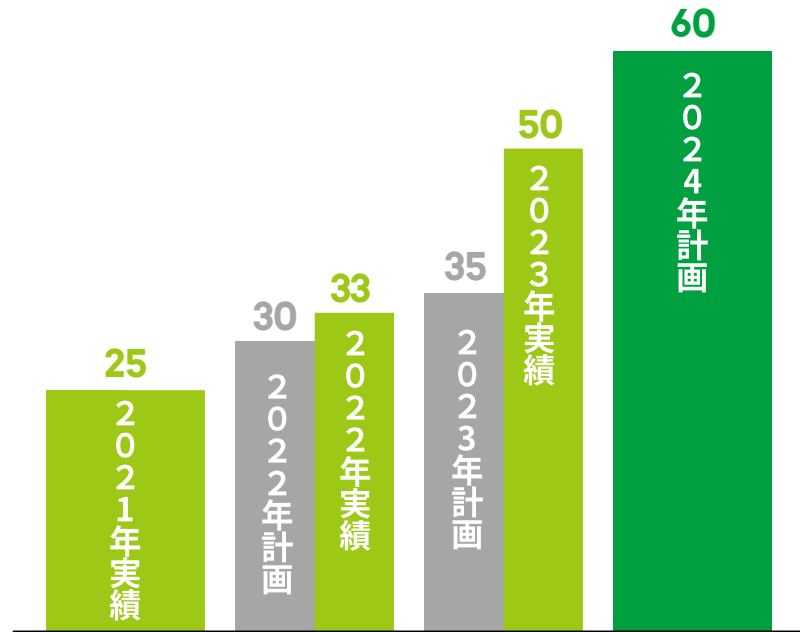


当期純利益[単位：百万円]



配当計画

昨年より10円増配予定



	2021年実績	2022年実績	2023年実績	2024年計画
1株当たり 配当金	25 円	33 円	50 円	60 円

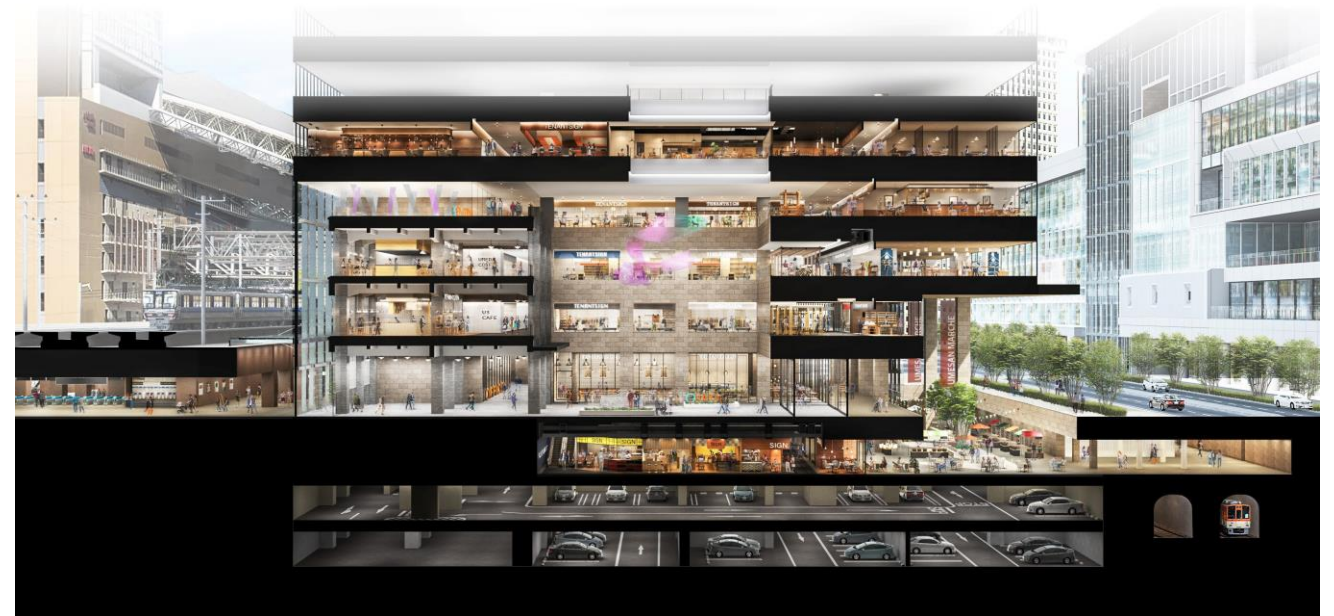
3

トピックス

大阪から日本の良さを世界に発信する商業施設

KITTE大阪

創業以来、多くの商業施設を手掛けてきた当社の経験やノウハウをもとに、旧大阪中央郵便局跡地を含む「JPタワー大阪」内の商業施設「KITTE大阪」の**商業コンサルティング、共通環境デザイン、ネーミング及びロゴ制作、内装監理業務を担当**。手紙、人、ものを運び、人と地域の繋がりを生み出してきた共同事業者の特性及び大阪の歴史や地域との繋がりを活かし、**日本各地の「ええもん」を世界に発信する商業施設を創出**しました。



所在地：大阪府大阪市

事業者：日本郵便株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、大阪ターミナルビル株式会社、株式会社JT B

担当業務：商業コンサルティング、共通環境デザイン、ネーミング、ロゴ制作、内装監理業務

外部空間と融合した明るく解放的な博多駅付帯商業施設 デイトスアネックス

JR博多駅 筑紫口に隣接する商業施設「デイトスアネックス」のリニューアルにおいて、**コンセプト策定から、共通環境デザイン、外装デザイン、施工、内装監理までトータルに担当**。24時間営業、駅付帯施設といった施設特性を踏まえ、“いつでも、だれでも、楽しめる食の選択広がるフロア”をテーマにリニューアル。店舗の配置計画では、**従来の単調な導線と閉鎖的な空間を抜本的に見直し、共用通路を外部化することで街との一体感を創出し、自然と人が入り込む設計**としました。



所在地：福岡県福岡市
クライアント：株式会社JR博多シティ
担当業務：企画、マスタープラン、共通環境デザイン・設計、制作・施工
撮影：© Nacasa & Partners Inc. FUTA Moriishi

車好きオーナーへ贈る滞在型カーディーラー YANASE BRAND SQUARE 浦安

メルセデス・ベンツをはじめとする高級輸入車を幅広く扱うカーディーラー「YANASE」の中古車販売専門ブランド「YANASE BRAND SQUARE」。新コーポレート・アイデンティティ導入第1弾店舗である福岡店に続き、浦安店のデザイン監修および施工を担当しました。「～OWNER'S VACATION HOUSE～クルマ好きのオーナーたちが休日に過ごす別荘」をコンセプトに、一流のホスピタリティが体感できるカーディーラーを目指し、高級感溢れる空間を創り上げました。

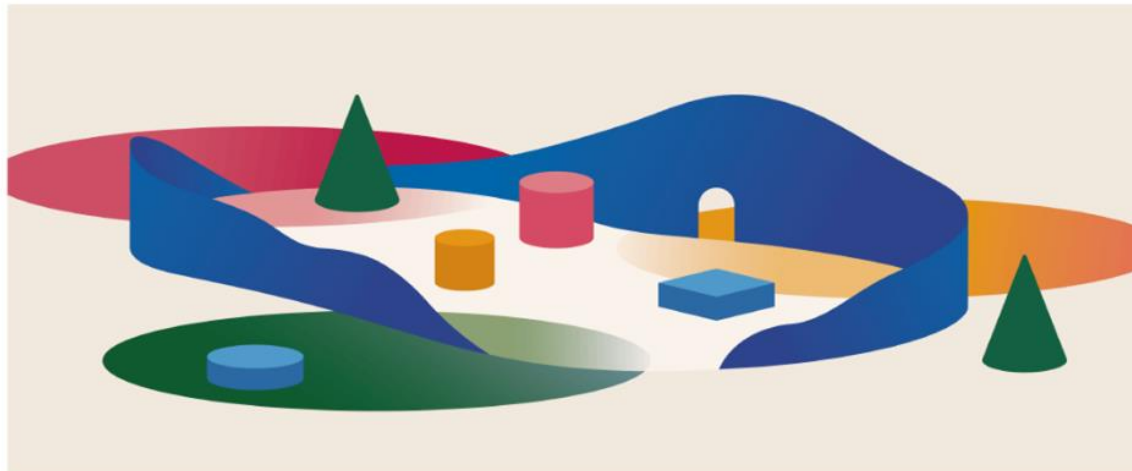


所在地：千葉県浦安市
クライアント：株式会社ヤナセ、ヤナセブランドスクエア株式会社
担当業務：内装デザイン・設計、制作・施工
撮影：白井裕介

船場×コクヨ

サステナビリティとワークプレイスの在り方を提言するレポートを公開

コクヨ株式会社と協働で作成した、**SX (Sustainability Transformation)** 時代に必要なワークプレイスの在り方を示すレポート「SXWP (Sustainability Transformation Workplace) Vol.1」を公開しました。SXWPを必要な機能やキーワードで整理し、**ワークプレイスをワーカ―が社会課題への気づきと主体的な行動変容を得られる場へと変革する方法を様々な観点から提案します。**



Sustainability
Transformation
Workplace

SXWP

vol. 1
2024.04

次の100年をつくる
ワークプレイス

Workplace for
the next 100 years

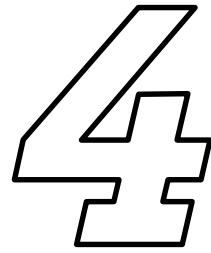
KOKUYO × SEMBA



船場×コクヨで協働作成したレポート「SXWP Vol.1」を
こちらからご覧いただけます [☞](#)

SXWP
紹介動画は
[こちら](#)





会社概要

企業概要

会社名	株式会社船場（英文名称：SEMBA Corporation）
代表者	代表取締役社長 八嶋 大輔
創 業	1947年（昭和22年7月）
設 立	1962年（昭和37年2月）
所在地	〒105-0023 東京都港区芝浦1-2-3 シーバンスS館 9F
事業内容	<p>空間創造における調査・分析、コンセプトメイキング、企画・コンサルティング、デザイン・設計、制作・施工、デジタル技術を活かした空間演出、メンテナンスならびに施設運営。</p> <p>大型商業施設や飲食店といった商空間から、オフィス、教育、ヘルスケアなど幅広い分野において、国内および海外5拠点で事業を展開。「未来にやさしい空間を」をミッションに、空間創造の全プロセスを一貫してサポートいたします。</p>
従業員数	当社379名 グループ517名 （2024年6月末）

展開拠点 アジア圏に広がるグループネットワーク

海外拠点

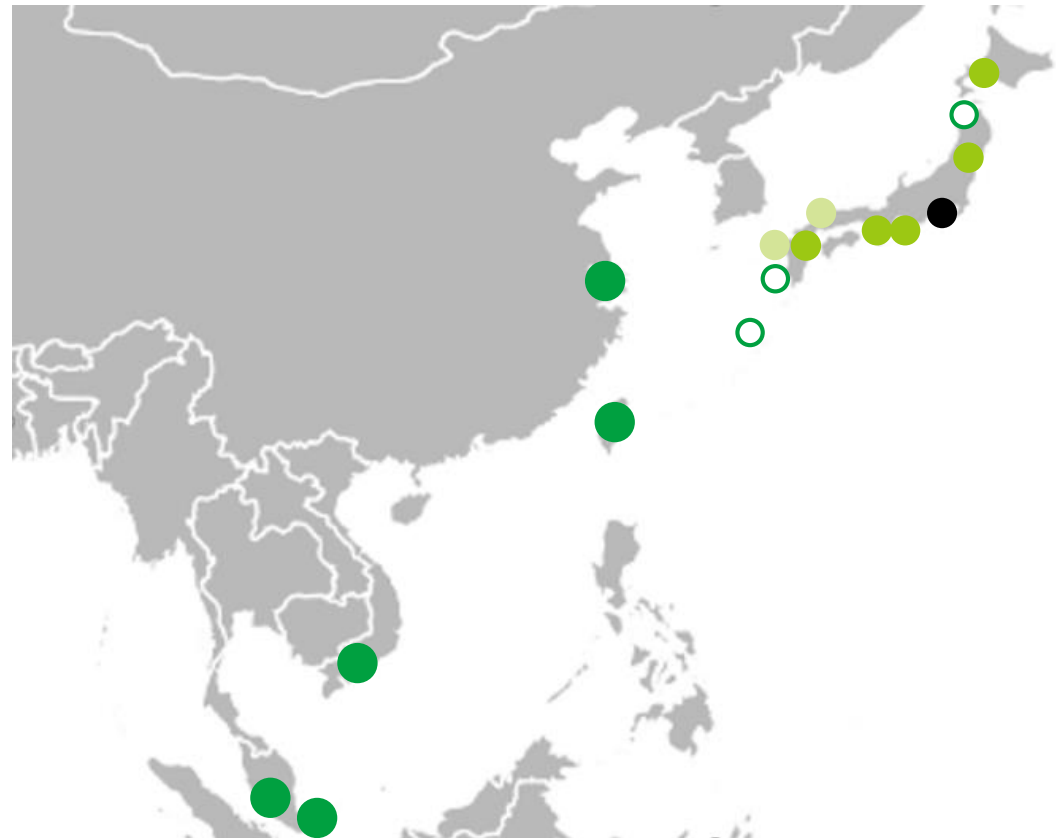
台湾（1987年設立）

シンガポール（1990年設立）

上海（2006年設立）

ベトナム（2013年設立）

マレーシア（2019年設立）



東京本社

支店

北海道・東北
名古屋・大阪・福岡

生産工場

出雲・熊本

地域法人

青森・鹿児島・沖縄

VISION目指す姿

Good Ethical Company

空間づくりで培ってきた人への配慮や思いやりの姿勢を、地域や環境にまで広げ
より良い社会の構築を目指すエシカルな存在になります。

さらに、私たちの想いに共感する仲間を増やし、循環型社会の共創を目指します。

MISSION 社会で実現したいこと

未来にやさしい空間を

利便性や効率、見た目だけを考えるのではなく

サステナビリティを意識した

地球に負荷をかけないという本質的な価値を持つ空間を未来に残していきます。

【ご注意事項】

本資料は、将来に関する見通しや計画に基づく予測が含まれております。
これらの予測及び見通しは、リスク及び不可実性を内包するものであり、
その実現を保証するものではありません。
実際の業績等は、様々な要因により記載の予測と異なる可能性があります。

【お問い合わせ先】

株式会社 船場 経営企画部
E-mail : ir@semba1008.co.jp

Make a New Wave!